

2021年3月期第2四半期 決算概要（補足資料）

2020年11月16日

サクサ ホールディングス株式会社

<記述の注意事項>

本資料に記載されている各項目の数値は、それぞれの数値の億円未満を四捨五入して表示しています。
また、増減については、億円単位の数値を元に計算しています。

アミューズメント市場向けの製品および加工受託している部品の大幅な受注減少により減収、当期純利益については過年度決算訂正関連費用の発生により、前期比16億円の減益

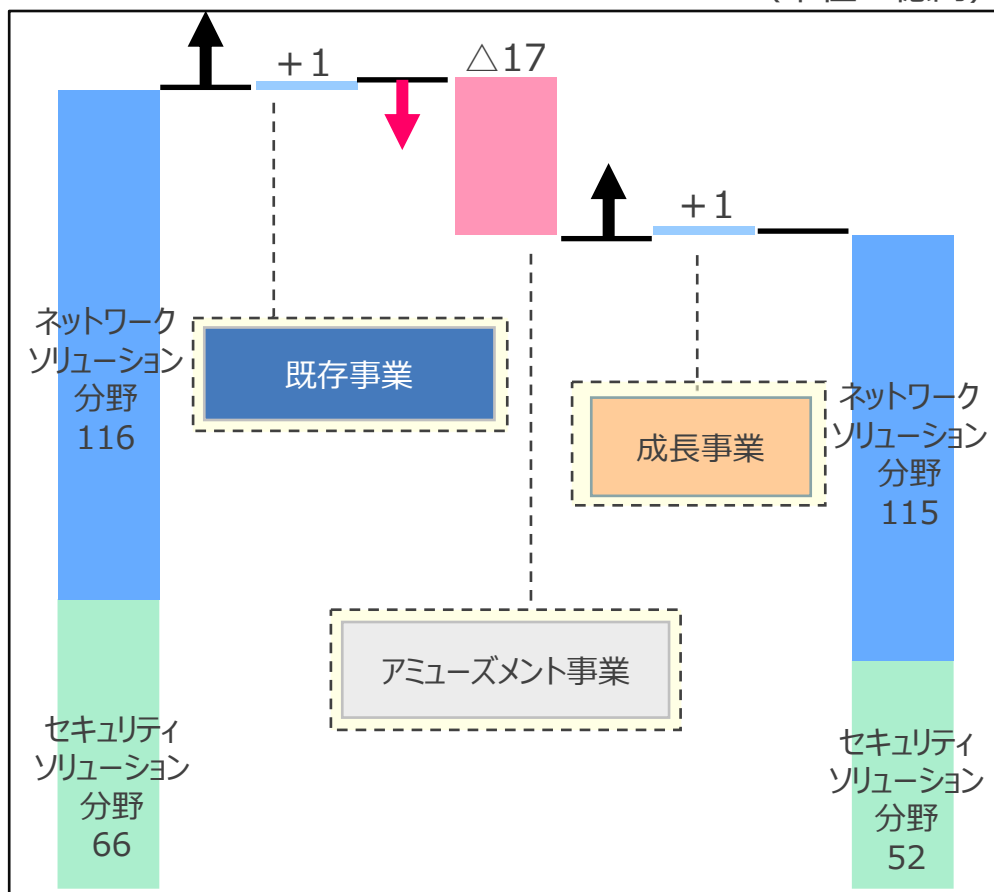
(単位：億円)

	20/3月期 2Q実績 (A)	21/3月期 2Q実績 (B)	増減	
			(B-A)	比率
キーテレホンシステム	54	59	5	9%
ネットワーク機器他	62	56	△6	△10%
ネットワークソリューション分野	116	115	△1	△1%
セキュリティシステム	32	23	△9	△28%
部品他	34	29	△5	△15%
セキュリティソリューション分野	66	52	△14	△21%
連結売上高	182	167	△15	△8%
連結営業利益	6	6	0	0%
連結経常利益	6	6	0	0%
親会社株主に帰属する四半期純利益	4	△12	△16	—
1株当たり四半期純利益	63.49円	△198.85円	△262.34円	—
ROE	1.7%	—	—	—

アミューズメント市場向けの製品および加工受託している部品の受注が大幅に減少

(単位：億円)

(単位：百万円)

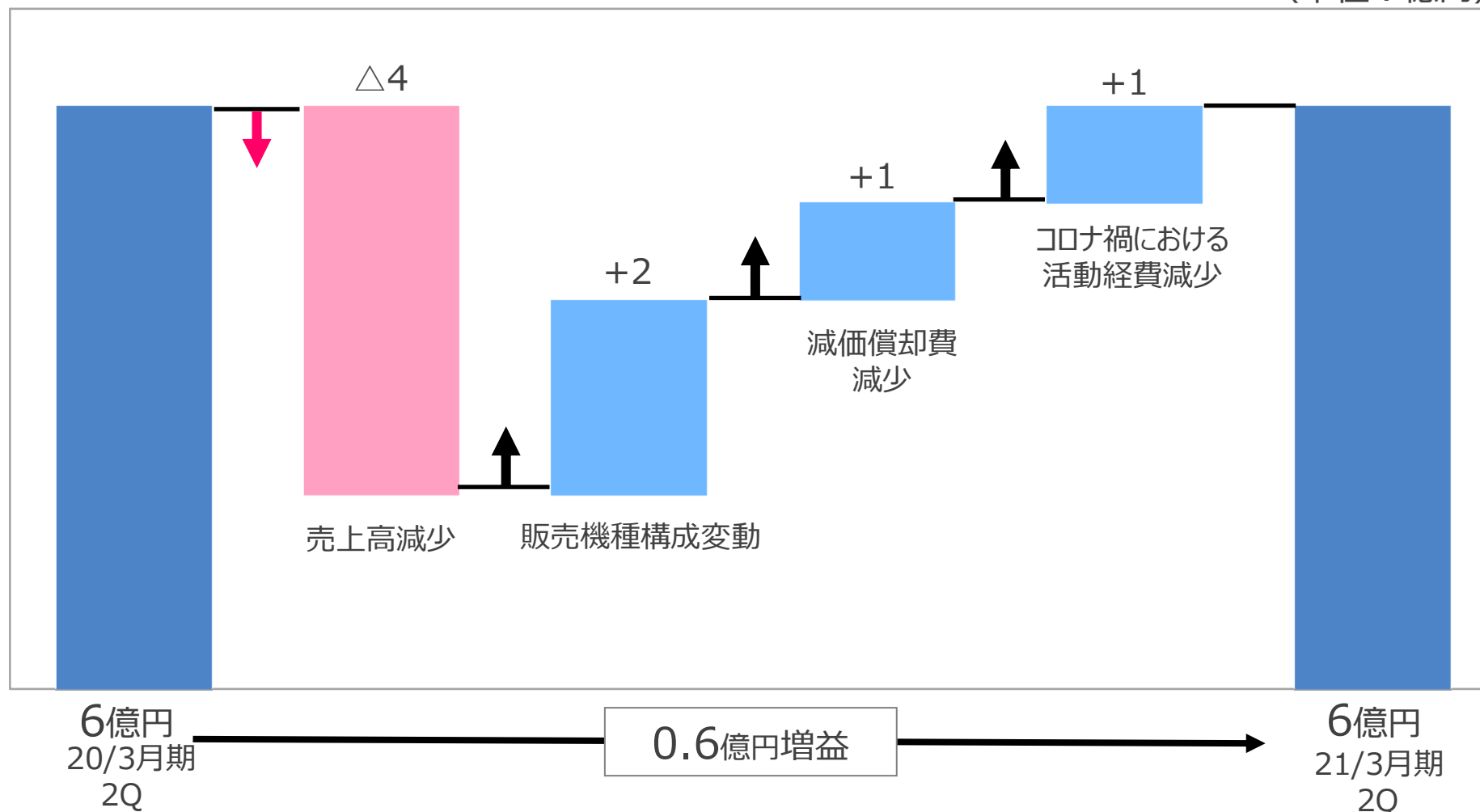


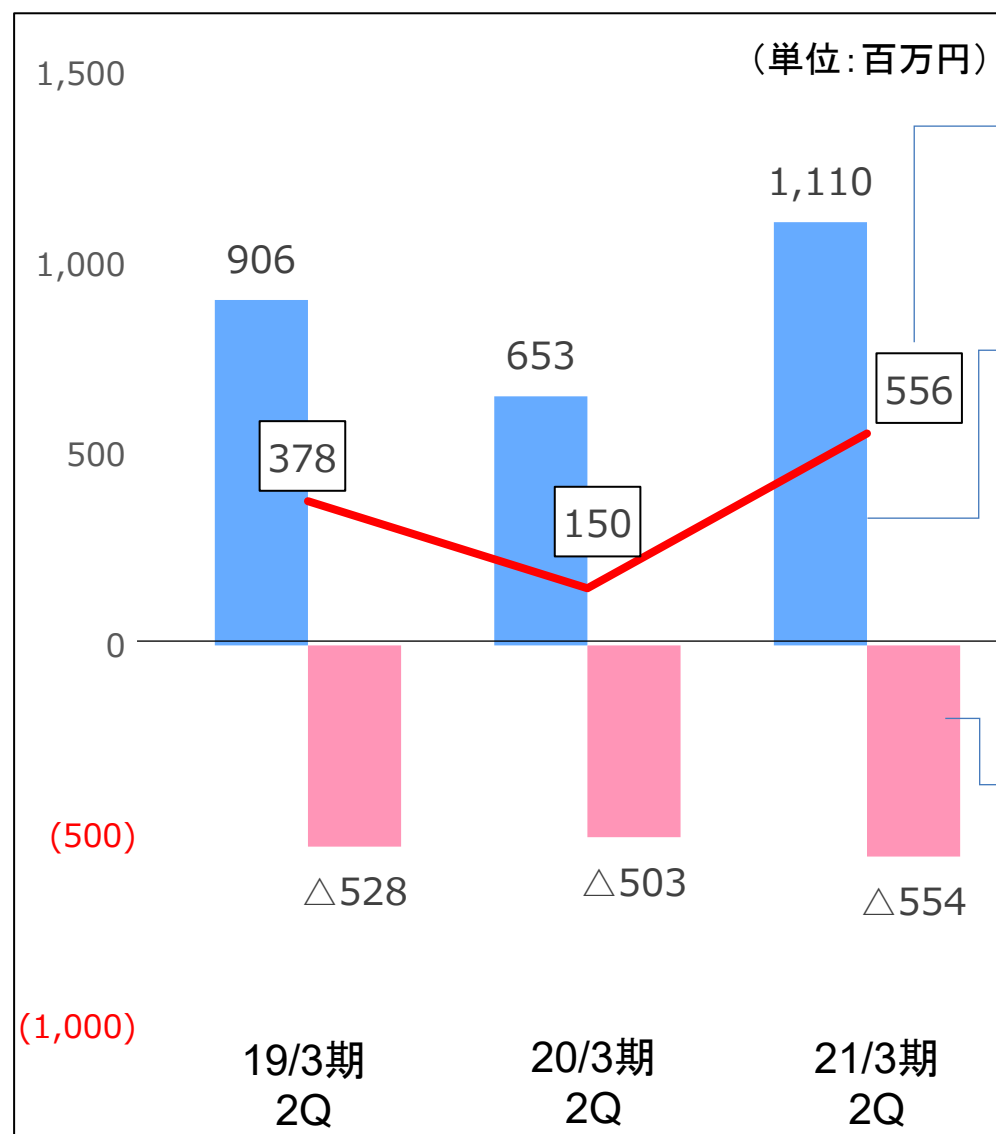
	2020年 3月期2Q	2021年 3月期2Q	差異
既存事業	6,854	7,090	236
アミューズメント事業	745	328	△417
成長事業	3,976	4,055	79
(ネットワーク)	3,430	3,414	△16
(映像・新規)	546	641	95

182億円 20/3月期2Q → 15億円減収 → 167億円 21/3月期2Q

売上高減少による利益の減少はあるものの、旅費交通費、交際費、厚生費等の活動費減少（コロナ禍でのテレワーク、顧客とのオンラインミーティングを主体とした働き方に変更）

(単位：億円)





フリー・キャッシュフロー
前年同期比：+406百万円

営業・キャッシュフロー
前年同期比：+457百万円

- ・税金等調整前四半期純損失 △816百万円
- ・過年度決算関連費用 1,416百万円
- ・売上債権の減少 2,293百万円
- ・たな卸資産の増加 △630百万円
- ・仕入債務の減少 △468百万円
- ・過年度決算訂正関連費用の支払額 △647百万円

投資・キャッシュフロー
前年同期比：△51百万円

- ・ソフトウェアの取得 △399百万円

アミューズメント事業は今後も厳しい状況が続く見込み、当期純利益については過年度決算訂正
関連費用の発生、前期比22億円の減益を予想、配当は30円を予想

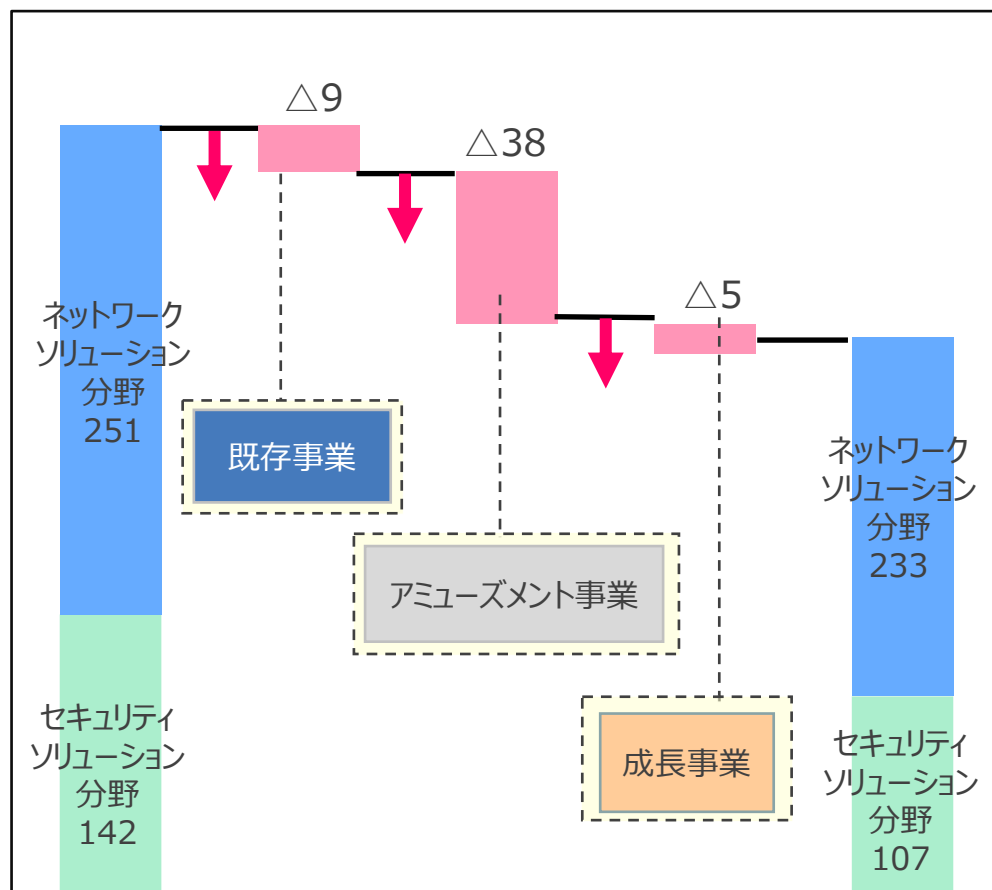
(単位：億円)

	20/3月期 実績 (A)	21/3月期 予想 (B)	増減	
			(B-A)	比率
キーテレホンシステム	115	115	0	0%
ネットワーク機器他	136	118	△18	△13%
ネットワークソリューション分野	251	233	△18	△7%
セキュリティシステム	70	48	△22	△31%
部品他	72	59	△13	△18%
セキュリティソリューション分野	142	107	△35	△25%
連結売上高	393	340	△53	△13%
連結営業利益	23	10	△13	△57%
連結経常利益	23	11	△12	△52%
親会社株主に帰属する当期純利益	10	△ 12	△22	—
1株当たり当期純利益	166.82円	△ 205.44円	△372.26円	—
ROE	4.4%	—	—	—
配当	0円	(予想) 30円	—	—

アミューズメント市場向けの製品および加工受託している部品の受注が大幅に減少し、厳しい状況が続く見込み

(単位：億円)

(単位：百万円)

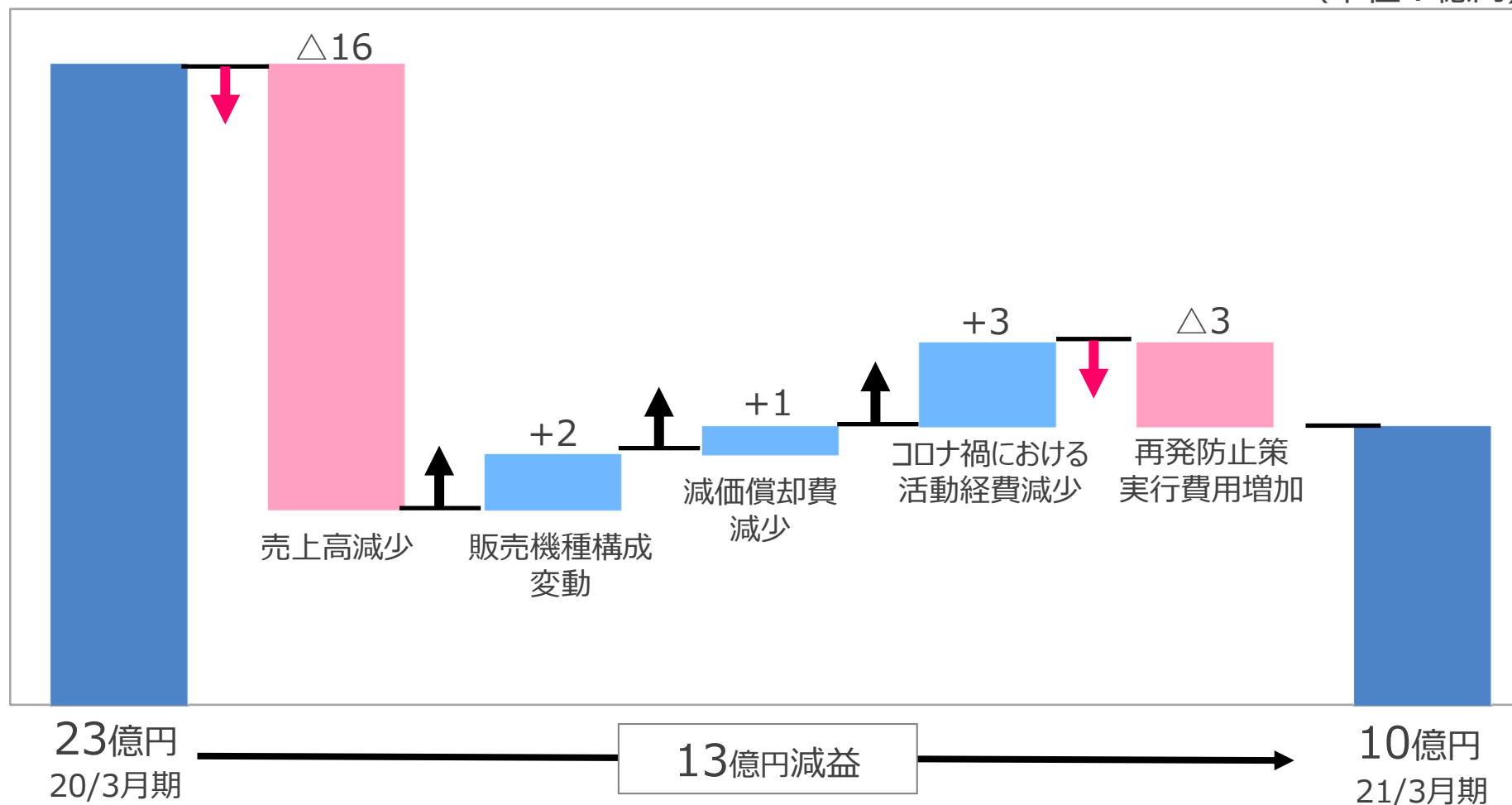


393億円 20/3月期 → 53億円減収 → 340億円 21/3月期

	2020年 3月期実績	2021年 3月期予想	差異
既存事業	14,835	14,283	△552
アミューズメント事業	1,447	717	△730
成長事業	8,839	8,300	△539
(ネットワーク)	7,382	7,159	△223
(映像・新規)	1,457	1,141	△316

新型コロナウイルス感染症拡大の影響による活動費用が減少するものの売上高の大幅減少と再発防止策実行費用の増加による利益の減少

(単位：億円)





つなげる技術の、その先へ。

心地よい暮らし、つまり、
安心で安全、快適で便利な環境の実現に向けて。
つなげる技術を、さらにつなげていくこと。
それを、お客様の明日へとつなげていく、サクサです。